

2 - (3) スルメイカ資源調査

藤岡 秀文

目的

スルメイカは、日本周辺を成長に伴い回遊しながら生活している。鳥取県におけるスルメイカは、孵化後に日本海を北上する北上回遊群、産卵のため南下する南下回遊群がそれぞれ、春季と冬季に漁獲されており、沿岸漁業においては漁獲量が多い主要な漁獲対象物と言える。しかし、スルメイカの漁獲量は、近年全国的な減少傾向が認められ、境港においては1971年の31,800tを最高に以後減少し、2007年以降は2,000t以下にまで落ち込んだ。今後の資源動向を把握するため、基礎的な資料を得ることを目的に、調査研究を行う。

方法

以下の項目について調査を行った。

1) 境港漁港水揚状況のとりまとめ

主要水揚港である境港の水揚量を集計し、経年変化を求め、資源動向を検討した。また、本種を各銘柄1-2箱ずつ入手し、全個体生物測定を行い外套膜長・体重・生殖腺重量等を測定した。

2) スルメイカ釣獲調査

2018年4月、6月、11月、2019年2月に自動イカ釣機を用いた釣獲試験を行い、漁場の位置や来遊状況を調査した。採集した個体は、全採集個体を対象に生物測定を行い外套膜長・体重・生殖腺重量等を測定した。また、6月には鳥取県、兵庫県、福井県、石川県、富山県、新潟県、山形県、北海道が参加し、スルメイカ資源量を推定するため一斉釣獲試験を実施した。島根県沖に設定された、すー1線（前章図5）で釣獲試験とCTD観測を実施した。なお、調査結果は、操業終了後ただちに結果を取りまとめ、船上から試験場を経由し漁業関係者に情報提供した。

結果

1) 水揚状況

境港における沖合スルメイカ水揚量（生鮮）の推移を図1に示した。2018年は合計81.1トンとなり、低水準だった前年を上回るも直近10年

平均値を下回った。境港における沖合スルメイカ月別水揚量（生鮮）の推移を図2に、漁船規模別月別銘柄別水揚量を表1に、外套膜組成を図3にそれぞれ示した。2018年における月別の漁獲量は、南下群が主体となる2月に前年を上回るも、その後は低調に推移した（図2）。低調傾向は西部日本海全域に認められている。また、西部日本海で秋季に行われているスルメイカの稚仔調査では、スルメイカ資源の低迷期と考えられている1980年代並みの値が、2016年以降に3年連続で示されており、日本海のスルメイカ資源は低迷期に突入した可能性が考えられる。

精密測定を行った1月、2月、5月、12月の全てにおいて、2018年に漁獲されたスルメイカは10年平均（2008～2017）と比べ、小型個体の割合が増加していた。特に、南下系群が主体となる12月の結果では、10年平均と比較すると、20cm以下の小型個体の割合が大きく増加しており、モードは18cmに認められた。例年、外套膜長18cm前後のスルメイカが主に漁獲される時期は、北上群が主体となる春季である。2018年の12月は、平年とは異なる時期に来遊した北上群が、南下群に混在していた可能性が考えられる。

2) スルメイカ釣獲調査

調査位置および調査結果を表2に示した。2018年の漁場調査結果では、6月18日のみCPUE（釣機1台1時間当たりの漁獲尾数）が21.6を示したが、他の調査は0.03～1.75を示し低調な結果となった。スルメイカ漁場一斉調査は、時化のため全5定点中2定点で調査を実施した。CPUEは2.63、2.64を示し、前年（17.13以上）を下回る結果となった。

漁場調査の結果から、夏季において調査海域の一部でスルメイカの漁場が形成されていたと考えられる。しかし、漁場は散発的であり、その他の漁場調査結果は低調だった。これらの結果から、2018年における鳥取県沿岸域では、顕著な漁場の形成は認められず、その結果、境港の水揚量は低調に推移したと考えられる。

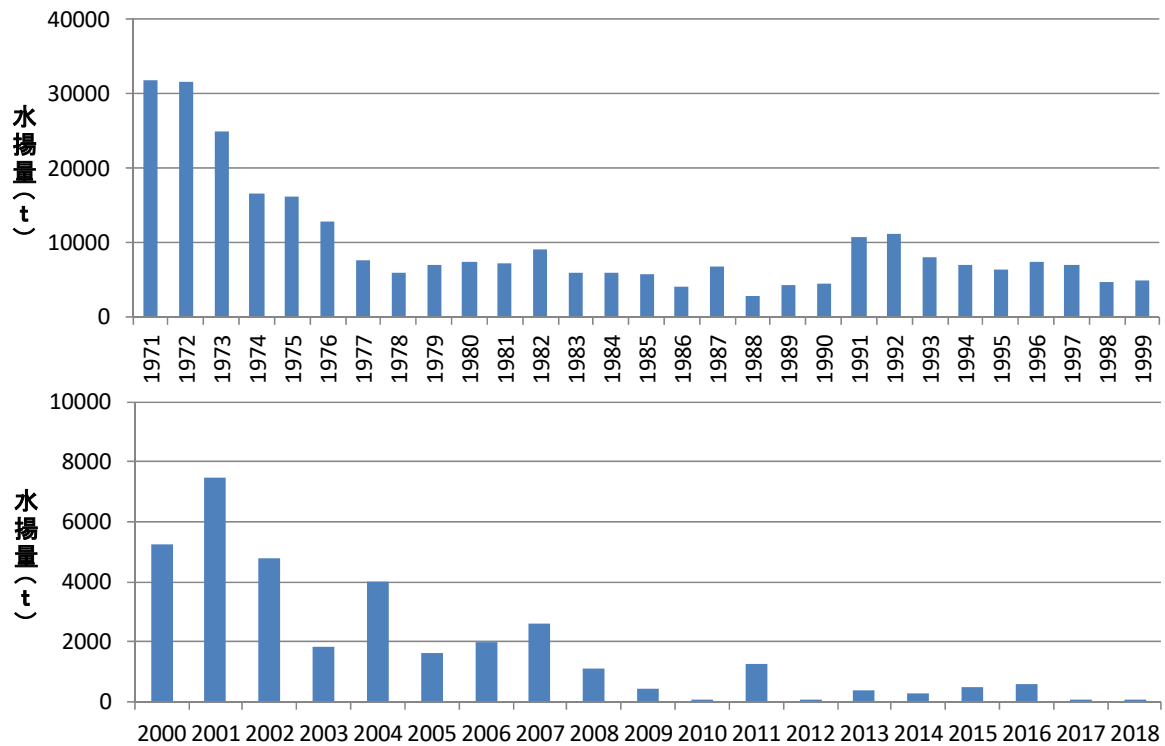


図1 境港の沖合スルメイカ水揚量（生鮮）の推移

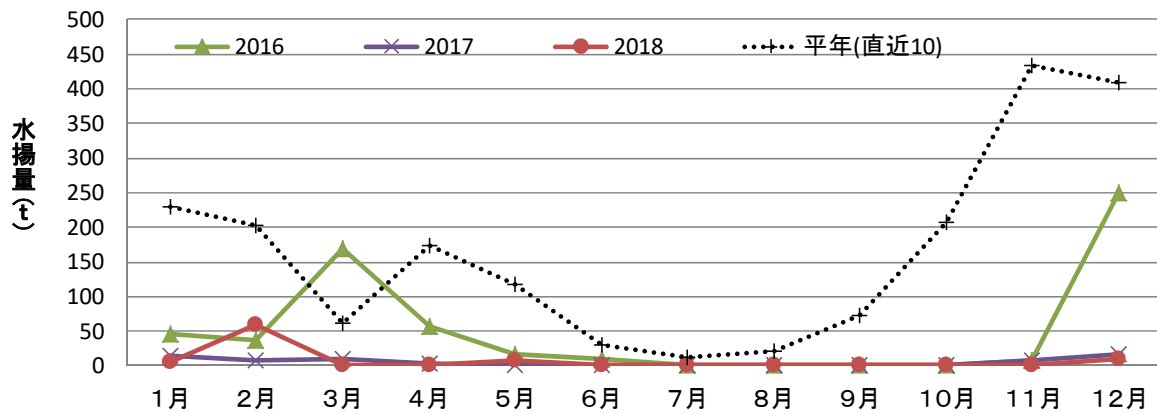
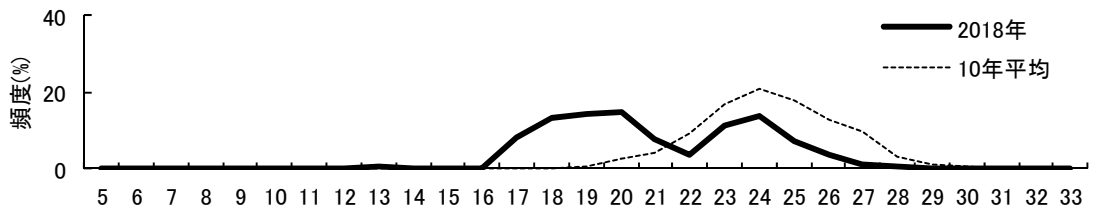
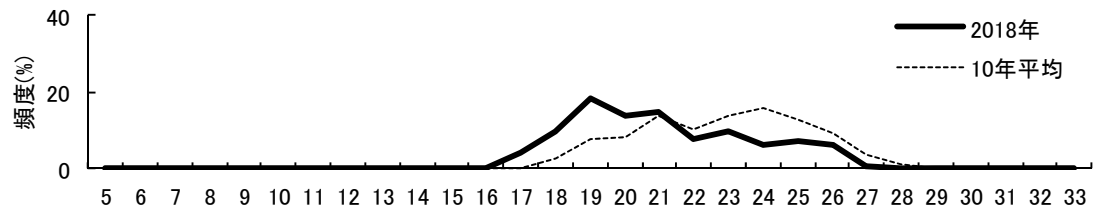


図2 境港の月別沖合スルメイカ水揚量（生鮮）

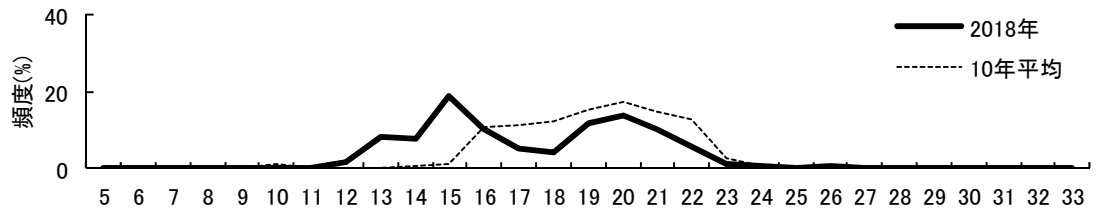
2018年
1月
n=168



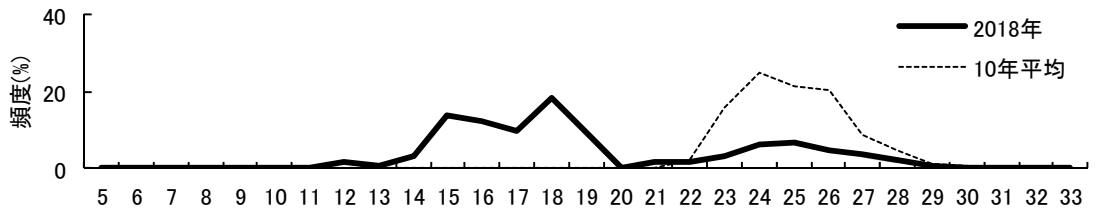
2018年
2月
n=140



2018年
5月
n=181



2018年
12月
n=130



外套長(cm)

図3 境港に水揚げされたスルメイカの月別外套長組成

表 1-1 小型イカ釣船(10-30トン)による境港スルメイカ月別・銘柄別水揚量

(単位:トン)

区分	月												合計
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	
入港隻数	53	74	33	181	87	4	0	0	0	0	0	45	477
19以下入	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
20入	4.4	48.1	0.4	0.0	1.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.6	56.1
25入	0.6	7.8	0.3	0.0	3.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.2	12.3
30入	0.1	1.4	0.1	0.0	1.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.6	4.6
40入	0.0	0.1	0.0	0.0	0.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.1	3.9
50以上入	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他	0.1	0.8	0.0	0.0	0.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.5	3.8
木箱													
合計	5.3	58.2	0.9	0.0	7.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	9.1	80.7

表 1-2 中型イカ釣船(30-138トン)による境港スルメイカ(生鮮)月別・銘柄別水揚量

(単位:トン)

区分	月												合計
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	
入港隻数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
19以下入	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
20入	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
25入	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
30入	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
40入	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
50以上入	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
合計	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

表 1-3 中型イカ釣船(30-138トン)による境港スルメイカ(冷凍)月別・銘柄別水揚量

(単位:トン)

区分	月												合計
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	
入港隻数	2	3	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6
3L以上	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2L	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
L	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
M	0.0	1.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.2
S	0.0	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1
2S	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
3S以下	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他	1.5	1.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.0
合計	1.5	2.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	4.3

表2 スルメイカ釣獲試験結果の概要

調査名	実施 期日	定点 番号	位 置	釣獲 尾数	CPUE	外套長 範囲 (cm)	外套長 モード (cm)
スルメイカ釣獲試験	4/3		N35.39 E134.34	12	0.34(0.06)	11-18	15
	4/4		N36.00 E133.32	10	0.32(0.06)	12-16	15
	4/16		N35.59 E133.42	63	1.75(4.52)	14-23	16
	6/18		N35.41 E133.31	1037	21.6(3.35)	18-25	22
	6/19		N35.33 E133.48	46	0.96(3.35)	19-24	22
	11/12		N36.05 E133.40	1	0.03(0.13)	26	26
	11/13		N35.42 E133.34	44	1.01(0.13)	10-27	12
スルメイカ漁場一斉調査	6/26	16	N36.40 E133.00	95	2.64(17.13)	13-24	16
	6/27	8	N37.42 E132.21	126	2.63(21.75)	14-23	18
			一斉調査 平均		2.64(12.38)		

※CPUEは釣機1台1時間当たりの漁獲尾数を示し、()は前年の同時期における値を示す